



西川勝人 静寂の響き

Katsuhito Nishikawa Serenity in Stillness

2024.9.14 saturday — 2025.1.26 sunday

開館時間 9:30-17:00(入館は16:30まで)

休館日 月曜(ただし祝日の場合は開館し、翌平日に休館)、12月24日|火|—1月1日|水|

入館料 一般1,800円、学生・65歳以上1,600円、高校生以下無料

DIC川村記念美術館
Kawamura Memorial DIC Museum of Art



1



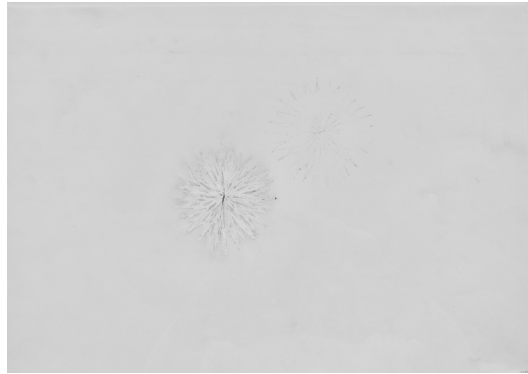
2



3



4



5



6

1.《秋》1995年 2.《シントラ》2009年 3.《蓮》1998-2000年 4.《殺丘》2013年
5.《無題》1986年 6.《池のほとり》2010年 表面《根》1994年《分水嶺》2016年
All works © Katsuhito Nishikawa 2024

西川勝人 静寂の響き

Katsuhito Nishikawa Serenity in Stillness

ドイツを拠点に活動する西川勝人(1949-)は、光と闇、その間の漠とした陰影に心を配り、多様な技法を用いた作品を、40年以上にわたり手がけてきました。抽象的なフォルムをもつ彼の白い彫刻は、木や石膏を用いた簡素な構造ながら、表面に淡い陰影を宿し、周囲の光や音さえもそっと吸い込んでしまうように、ただ静かにあります。存在を声高に主張することも、個性を高らかに示すこともしません。写真や絵画など、彫刻以外の制作においても、これは変わることをない最大の魅力です。

本展は、1980年代より現在まで、一定して静けさという特質を保持し続ける西川作品の美学に触れる日本初の回顧展です。彫刻、写真、絵画、ドローイング、インスタレーション、建築的構造物の約70点が、作家自身の構成によって展示されます。静寂が拡がり、静謐さに包まれた空間で、私たちはどのような情景と出会うのでしょうか。日常から隔たった美術館という場において、観想に耽る一人ひとりのための展覧会です。

作家プロフィール

1949年東京生まれ。美術を学ぶため、関心を寄せていたバウハウス誕生の地ドイツに23歳で渡り、ミュンヘン美術大学を経て、デュッセルドルフ美術大学でエルヴィン・ヘーリッヒに師事。自然との融合を意識したプロジェクトや、彫刻、平面から家具まで、異なる造形分野を横断しながら制作。シンプルな構造と簡素な素材を用い、光と闇、その間に広がる陰影について示唆に富んだ作品を生み出し続けている。

会期中のイベント

作家によるギャラリートーク、ゲストを招いてのトーク、ミュージアムコンサート、朗読会など、いずれも企画の特性を重視し、少人数での開催を予定しています。※詳細は決定次第ウェブサイトでお知らせします。

交通案内

一自動車

東関東自動車道「佐倉IC」より、国道51号を千葉方面へ進み「坂戸」交差点を左折、県道22号線(八街横芝線)を八街方面へ約700m直進右手(約10分)、無料駐車場160台

一東京駅から高速バス

八重洲北口から徒歩5分、京成バス3番のりばから「マイタウン・ダイレクトバス」に乗車(約60分)

[行き]東京駅9:55発→美術館11:02着

[帰り]美術館15:29発→東京駅16:42着

料金|大人片道1,450円 問い合わせ先|ちばグリーンバス 043-481-0808

運行時間などに変更が生じる可能性があります。

最新情報は「ちばグリーンバス」へお問い合わせください。

一東京駅からJR

JR総武快速線の成田空港行きで「佐倉駅」下車(約60分)、南口の美術館バス停より無料送迎バス(約20分)

一上野駅から京成電鉄

京成本線特急または快特の成田方面行きで「京成佐倉駅」下車(約60分)、南口「シロタカメラ」前より無料送迎バス(約30分)

送迎バス時刻表

京成佐倉駅 → 美術館

8:50	9:10	9:50	10:20	(10:50)
11:20	(11:50)	12:20	(12:50)	13:20
(13:50)	14:20	(14:50)	15:20	15:50

JR佐倉駅 → 美術館

9:00	9:20	10:00	10:30	(11:00)
11:30	(12:00)	12:30	(13:00)	13:30
(14:00)	14:30	(15:00)	15:30	16:00

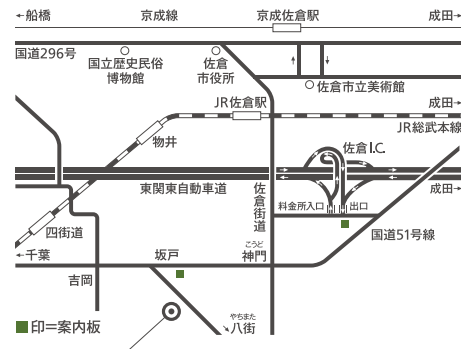
美術館 → JR佐倉駅 → 京成佐倉駅

10:50	(11:20)	11:50	12:45 歴	(13:20)
13:50 佐	(14:20)	14:50	15:20	15:50
(16:20)	16:45	17:15		

()内は土・日・祝日のみ運行

歴=国立歴史民俗博物館経由 佐=佐倉市立美術館経由

(上記の館が休館の場合は経由しません)



DIC川村記念美術館

千葉県佐倉市坂戸631 050-5541-8600(ハローダイヤル)

ご来館前に当館ウェブサイトにて最新情報をご確認ください



やむを得ず記載内容を変更する場合があります
<https://kawamura-museum.dic.co.jp>

DIC株式会社

X @ SNSにて情報を発信しています